



提出 令和8年2月25日

一般質問通告書

☐一括方式

☒一問一答方式

質問

順番

11

東海村議会議長 河野 健一 様

議席番号 9 番 議員氏名 三上 修

質問事項 (件名)	地域に根差した介護施設開業の動向	答弁者
要旨（具体的に） 本村内においても介護施設利用者の施設探しが難航し、必要なタイミングで入所できず、入所待ちや近隣市の施設に入所するケースが散見される。 以下2点伺う。 1) 本村に開業を希望する介護事業者の動向及び介護施設誘致の方向性 2) 人口が集中する市街化区域や大型団地付近で、地域に根差した介護施設を誘致する必要性について本村の見解		

質問事項 (件名)	エンディング・ノートと成年後見人制度の普及状況	答弁者
要旨（具体的に） 村民が介護施設に入所後、不動産等の資産を有しながら介護資金を準備できない状況が散見され、また、処分手続が滞る空き家が増えている。将来の処遇の意向を日頃から書き記しておくエンディング・ノートや成年後見人制度の普及が急務となっている。 以下2点伺う。 1) 村民にエンディング・ノートを周知普及させる必要性について本村の見解 2) 令和6年の相続登記義務化後における登記実績の把握状況		

乙 表

氏 名	三上 修	No. 2
-----	------	-------

質問事項 (件名)	村内国道沿線の企業進出動向	答弁者
要旨（具体的に） 村内の国道6号線の拡幅工事及び常磐道東海スマートインターチェンジの大型車通行化事業により、本村の事業所や輸送拠点用地整備の期待が高まっている。 以下2点伺う。 1) 本村に進出を希望する企業の動向 2) 国道6号線拡幅工事完了後の沿線及び他の路線の事業用地整備に関する本村の構想		

質問事項 (件名)	歴史と未来の交流館の展示拡大	答弁者
要旨（具体的に） 歴史と未来の交流館は、未来に向けて展示の拡大が必要。村内文化団体の作品展示は、村民生活に潤いを与えながら、秀逸な文化レベルを体感できる機会となる。 以下2点伺う。 1) 小中高生による歴史と未来の交流館の見学実績（令和6年度） 2) 村内文化団体の作品展示に関する本村の見解		